



ゴルフのスコアラーとしてボランティアに参加した際、選手からサインなどをもらうことがあるという。スマートフォンケースは大津高校が全国大会に出場したときのもの。



9
SEP 2019

大津のことがもっと好きになる情報誌

広報
おおづ

広報 おおづ 2019 9

発行・編集 ■大津市・総務課
〒869-1292 熊本市東区大津町大字大津 1233 番地
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>
※広報のおおづは環境に配慮して再生紙と植物油墨を使用しています。

UD
FONT
易やすぐ読みまちがえにくい
コンピューターフォント
を採用しています。



「近い将来に楽しい計画や目標を持って残りの人生を過ごしたい」

なかむら 中村 重和さん

今年10月に行われる「いきいき茨城ゆめ大会(第19回全国障害者スポーツ大会2019)」の卓球・精神障害の部に出場する中村重和さんをクローズアップする。

高校を卒業してすぐ農林水産省に入庁し、主に森などの管理などを任されていた。九州を中心に転勤を17回経験し、多くの人との出逢いがあったという。今は大津高校で学校補助員として勤務しながら卓球の練習を続けている。

卓球との出逢いは中学・高校時代の部活動を通して、それ以降は全く触れてこなかったが「再会」したのは退職後。隣臓を患い、12時間におよぶ大手術と平成28年熊本地震がきっかけだった。「二度も救われた命。後悔したくない。楽しみながら今できることを」と健康のために再開した。青春時代と変わらない情熱は思わぬチャンスを生んだ。今年は県代表として二つの全国大会にも出場する予定だという。

「目標は全国で二勝、少年のような笑顔が浮かぶ。『ハワフル』そんな言葉がぴったりの中村さん。元気の源は10年以上続いているゴルフのボランティア・スコアラー。大会運営補助として九州各地のゴルフトーナメントに参加している。プロの選手の技を間近に見てパワーをもらっているという。過去に担当した選手の中には誰もが知っている選手の名前もあるのがひそかな自慢。

「疲れないの?」とはよく聞かれるんですけど楽しんでると疲れが無くなります。学生の応援や、地区の草刈り。楽しいですよ」と笑う。好きな言葉は「出逢いに感謝」。多くの転勤によって得られた、数え切れない出逢いを大切にしてきた中村さんならではの言葉だ。

「人と逢い、より成長できると思うんです。40年ほど前に仕事で出逢った屋久杉にもう一度逢ってあいさつをしたい」と目標を語ってくれた。悔いがない人生を。そんなことを話しながら楽しい目標が尽きない中村さんが立ち止まることはない。

こころの声

▼認知症について取材をする中で、周りの人の力がいかに大切かわかりました。特に私たち若い世代がもっと積極的にならねばと感じました。▼第2回まちづくり懇談会が開催されました。区長さんをはじめとする地域の人の熱い思いや悩みが聞けてとてもためになりました。(暁)

▼7月から広報誌関係の一部の業務に携わることになりました。なにぶん、初めての経験ですので、とまどいは隠せませんが、広報誌は住民の皆さんへの一番身近な情報手段であることの責任感を持ち、読みやすく、わかりやすい広報誌を目指していきたいと思っております。よろしくお願ひします。(HZN)

からいもくん便り
大津町総合情報メール

携帯電話やパソコンのメール機能を活用して、生活に役立つさまざまな情報をお知らせするシステムです。

登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jp に空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。

QRコード

今月のみどころ

巻頭記事

認知症を身近に

